

全国女流選手権大会について

沿革

女流選手権大会は、「名人位・クイーン位決勝戦」「全日本選手権大会」「全国抜粋大会」の3大タイトル戦に次ぐ大会に位置づけられ、女流選手のみによるトーナメント戦で行う競技です。昭和33年に第1回大会が行われ、第4回以降しばらく中断していましたが、昭和48年に復活し、昭和53年の第10回大会まで近江神社で、第11回から第27回大会までは東京の全日協本部で開催されています。

第28回から全国各地で開催されてきましたが、平成18年の第38回大会からは、京都嵯峨野に完成した小倉百人一首文化財団の「時雨殿」での開催、平成29年の第49回大会から福井県あわら市での開催となり今日に至っています。

永世女流選手権者

連続3期または通算5期優勝した選手には「永世」の称号が授与されます。

タイムスケジュール

5月31日(土)

8:20～ 9:20 受付開始・締切
9:20～ 9:40 開会式
9:50～11:40 第1回戦
11:40～13:10 第2回戦
13:10～14:40 第3回戦
14:40～16:10 第4回戦
16:10～17:30 第5回戦(準決勝)
17:30～19:00 第6回戦(決勝)
19:05～19:20 表彰式

6月1日(日)

8:20～ 9:20 受付開始・締切
9:20～ 9:40 開会式
10:00～11:50 第1回戦
11:50～13:40 第2回戦
13:40～15:10 第3回戦
15:10～16:40 第4回戦
16:40～18:00 第5回戦(準決勝)
18:00～19:20 第6回戦(決勝)
19:25～19:40 表彰式

※スケジュールは、試合の進行により変更になる場合があります。

6/1(日) 第3回戦より解説スタート! 会場: 清風荘7F 紫雲殿

解説者について

くめはら けいたろう
糸原 圭太郎

京都小倉かるた会所属八段
第65～67期名人

群馬県出身。小学校5年生から競技かるたを始め、京都大学かるた会でその頭角を現し、2019年の名人位決定戦で名人の称号を得る。



みよし てるあき
三好 輝明

福井渚会所属八段
福井県かるた協会副会長

福井県越前市出身。小学4年からかるたを始め、競技かるた歴約35年。全日本選手権覇者、全国選抜覇者でありタイトル保持者。かるたに対する情熱は群を抜いており、独特なセンスでかるたの魅力を伝える。好きな食べ物ライスカレー。



たかす けいち
高洲 慶一

信州かるた会所属六段
(一社)全日本かるた協会 甲信越支部長/広報部副部長

劇場版名探偵コナン から紅の恋歌(ラブレター) 監修。早稲田大学でかるたを始め、選手・指導者として長野県を中心に広く普及活動に努め、広報部中心格として主にインターネット中継により広報活動を行う。



今年も豪華ゲストをお迎えして
公開解説を行うよ! YouTube
ライブもするので、コードを
読み取り、白熱した試合を
観戦しよう!

